



描ける 架ける 翔る



吳市立天応小学校 Tel 0823 (38) 7584

吳市立天応中学校 Tel 0823 (38) 7545

私たちを忘れません 未来へつなぐために ~ 吳市学校防災週間 ~

7月6日（水）で、平成30年7月西日本豪雨災害（以下、西日本豪雨災害）から4年が経過しました。

当時、広島県内で多発した土砂洪水について、平成30年7月豪雨災害吳市災害記録誌には、「土石流を発生させた後も強い降雨が長時間継続し、大量の水が土石流として流出した不安定な土砂を巻き込んで、河道を埋没させながら周辺の道路や低地に侵入して無秩序に流下していく現象であった考えられる。」と記されています。

天応地区でも、甚大な被害があり、日常の生活が戻るまで、大変な思いをされたことと考えます。

そして、今でも、当時を振り返ると辛い記憶がよみがえる人がいらっしゃることと思います。

こうした時間の経過の中、吳市では、7月3日～7月9日を「吳市学校防災週間」と設定し、西日本豪雨災害を教訓として、命の尊さを学び、自然災害から自分の命は自分で守る意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次世代へ継承していくことに取り組んでおります。

そして、小学校、中学校では、この吳市学校防災週間に於いて、次のような取組を進めております。

マイ・タイムライン & 防災集会（小学校）

6月9日（木）広島県危機管理監 みんなで減災推進課より4名の講師をお招きして、「ひろしまマイ・タイムライン」（全学年対象）について学びました。

この授業では、災害から命を守るため、「避難のタイミング」、「必要な準備」、「避難する場所」などについて、考えました。

特に、講師の方が強調されていたことは、「に・げ・る」という言葉です。

ご家庭においても、吳市の「土砂災害携帯マニュアル」を活用し、避難のタイミングや避難場所について話し合って決めてください。7月5日（火）には、スーパーボランティアの尾畠春夫さんが昨年度に続き来校され、各クラスを廻り小中学生と交流をもってくださいました。

7月6日（水）には、体育館で、全校防災集会を行いました。前日には、今年度は、友井輝道天応地区自治会連合会会長様をお招きし、「天応と天応小学校の歴史と豪雨災害」と題してお話ししていただきました。自治会連合会の会長として、当時の思いとこれから天応について直接子供たちに語っていただきました。

災害発生時から復旧と復興に携わっていらっしゃる方のお話を聞き、子供たちは、「天応でこれまで起きた災害はどのようなものだったか」「災害から命を守るために何をしたらよいか」「これからも天応の地を守っていくには、何が必要なのか」を考える時間になったと思います。

今後も「自分の命は自分で守る」取組を推進して参ります。



呉工業高等専門学校との連携授業（中学校）

中学校は、対話・探究・貢献をキーワードとして総合的な学習の時間等において、西日本豪雨災害以降の天応地区の課題解決を考える取組を進めています。

今年度は、次のような内容で、呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 神田教授及び女子学生との連携授業に取り組んでおります。



1 テーマ 災害後の困りごとを S D G s の視点から捉え直したとき私たちにできることは何か？

2 取組計画・内容

回	日時（予定を含む）	取組内容
第1回	6月23日（木）	①豪雨災害と S D G s ②災害を経験していない人が、被災したときに困ることは何か
第2回	7月7日（木）	災害後の困りごと、それを解決するアイディアは何？①

第1回では、当たり前が当たり前でなくなる災害時や災害後の状況を S D G s の視点から振り返り、災害が起きた後の生活で、「当時思ったこと」、「困ったこと」、「対応したこと」について、縦割り班でお互いの考えを出し合いました。

第2回では、各家庭でご協力いただいた「西日本豪雨災害時の対応について」（アンケート）の回答から、「保護者のコメントを聞いてどう思つたか？」、その上で「起きた問題」と「いい解決策」を検討しました。



今後、災害後の困りごとをどのように解決したかについて整理し、被災した地の教訓を未来に役立てる取組を進めていきます。

義務教育学校の校名「呉市立天応学園」決定等

6月24日（金）呉市6月定例会議において「呉市立小中学校設置条例の一部を改正する条例の制定」について審議され、呉市立天応小学校及び呉市立天応中学校を廃止し、義務教育学校として「呉市立天応学園」を設置することが可決されました。

これをもって令和5年4月1日に呉市で初の義務教育学校、名称「呉市立天応学園」が名実ともに誕生することになります。



また、7月4日（月）より、「職員室」が南舎横に新築された建物に、「校長室」はその対面に引っ越しました。「職員室」も「校長室」も小中合同です。

訪問される際は南舎2階にお越しください。

水泳指導開始（小学校）

小学校では、今年度3年ぶりに水泳指導を行いました。1・2年生は初めての水泳になります。教職員は、コロナ禍における水泳指導について何度も研修を重ねました。環境面ではプールサイドに2m間隔の黄色い線を引き、間隔を守らせたり、タオルが友達と混同しないよう62枚ものナンバープレートを設置したりしました。

子供たちも声を出したいところですが、給食同様、マスクなしでの感染対策を行います。「水に慣れる」ことをめあてに6時間の水泳の学習を頑張りたいと思います。

＜義務教育学校開校に伴う校舎改修等について（お知らせ）＞

【新校舎】・・・体育館棟2Fアリーナ〔10月使用開始予定〕

【現校舎】・・・小学校体育館〔10月中旬から解体予定〕